

事業番号	05 08 01	事業改善シート（28年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	障がい福祉啓発推進事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・局・室	障がい者支援課	
総合5か年計画	プロジェクト	6－2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実、3福祉を支えるサービス体制の充実					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開					実施期間	～		
	人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針							
施策展開									

1 事業の概要

目指す姿		障がい者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るとともに、障がい福祉に関する啓発等を通じて県民の障がいに対する理解を促進し、障がいの有無にかかわらず誰もが地域で安心して暮らすことができる社会の実現を目指す。									
現状 （予算編成時）		障がいを理由とした差別や偏見により、障がい者が不利益を被るなどの実態があり、障がいに対する正しい理解と認識を深める必要がある。									
県が関与する理由		県でなければ実施不可（法令等義務）		【左記の説明、根拠法令等】 障害者基本法第36条、障害者総合支援法89条、長野県障がい者施策推進協議会条例							
		県民との協働による実施：実施は困難									
成果目標・事業内容		① 成果目標(H28)									
		・障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現を目指すため、県障害福祉計画に基づく施策の着実な推進を図るとともに、障がい福祉に関する啓発等を通じて、障がいについて正しい知識の普及や障がい者支援制度の周知等を行う。 ・信州アール・ブリュット展については、2012年に文化政策課が実施した「2012アール・ブリュットinNAGANO展」の実績から来場者数を設定。									
		② 事業内容 (単位:千円)									
		項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29			
						(当初)	(決算)	(当初)			
		長野県障がい者施策推進協議会	直接	障害者プランの進捗状況等に関する審議		496	324	749			
障がい者(児)福祉啓発推進事業	直接	障がい者関係表彰の実施、制度周知用冊子の作成(350部)、障害者週間啓発活動(12/3～9)		503	320	503					
信州アール・ブリュット展開催事業	委託	障がい者が創作した作品の優れた芸術性を発信する「信州アール・ブリュット展」を開催 委託先:(福)長野県社会福祉事業団		4,499	4,499	5,715					
北信越ろうあ者大会	負担金			0		300					
		合計		5,498	5,143	7,267					
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標
		当初予算	997	5,498	7,267				目標	成果	
		補正予算									
		合計(A)	997	5,498	7,267						
	Aの財源	一般財源	875	877	1,430						
		県債									
		国庫支出金	122	122	122						
		その他	0	4,499	5,715						
	決算額(B)		846	5,143							
	概算人件費	職員数(人)	1.00	1.20	1.00						
		概算人件費(C)	8,276	9,497	7,914						
	概算事業費(B(A)+C)		9,122	14,640	15,181						
目標に対する成果の状況		・障がい者施策推進協議会(7月13日開催)において、障害者プラン2012の進捗状況や今後の課題等について審議した。 ・障がい者支援制度を説明した冊子を作成し、市町村や支援機関へ配布するとともに、障害者週間(12月3日～9日)に合わせJR長野駅前及び松本駅前において街頭キャンペーン等を実施し、障がい福祉に関する啓発活動を行った。 ・H28.12～H29.1に県内2か所(ホクト文化ホール、茅野市美術館)と銀座NAGANOにおいて、県内の障がいのある方の創作作品の展示及び講演会等を実施する「ザワメキアート展」(信州アール・ブリュット展開催事業)を開催し、メディアを活用して幅広く広報を行ったため目標を達成できた。									

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・障害者プラン2012（H24～H29）及び第4期県障害福祉計画（H27～H29）の進捗を管理し、障がい者施策推進協議会の意見を踏まえながら、障がい者施策を着実に推進する。 ・障がい者支援制度の周知とともに啓発活動を通じて障がいに対する県民の理解促進を図る。